

山元町議会議長 岩佐哲也 殿

総務民生常任委員会
委員長 竹内和彦

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

記

1 調査事項

- | | |
|-------------------------------|-------|
| (1) 障害者福祉施設の現状について | 6月28日 |
| (2) 保育所における避難体制について | 7月11日 |
| (3) スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業について | 8月4日 |

2 調査結果

(1) 障害者福祉施設の現状について

町内障害者福祉施設の現状と支援内容について説明を受け、町内3カ所（山元いちご農園れいずホーム、ポラリス、山元町共同作業所）の障害者福祉施設を視察し事業内容等を調査した。

意見

- ① 町内就労支援施設は、B型の形態で運営されているが、A型へ移行できるよう町で取り組みを支援する必要がある。
- ② グループホーム設立を求める声もあることから、社会福祉協議会など関係機関との連携を図り積極的に取り組む必要がある。
- ③ 町内に児童生徒対象の通所施設が開所されおり、保護者、児童福祉施設、教育機関、行政との連携を強化し、スムーズな利用につなげるべきである。

(2) 保育所における避難体制について

資料に基づき、避難訓練手順の説明を受け、避難訓練状況を現地調査した。

意見

現状の防災マニュアルは、今回宮城県から発表された津波浸水想定を考慮したものではないことから、新たな緊急避難場所等や複合的な災害に対応した訓練を、早急に再計画すべきである。

(3) スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業について

令和4年7月7日に実施された「スポーツ・レクリエーション複合施設整備基本計画に係る報告書」に関する意見交換会の状況について説明を受け、内容等を調査した。

意見

整備後の負担が過大であることや、民間活力の導入が期待できない事を理由に、執行部が事業を中止と判断したことについて、特に意見無し。